

「夏の久留米絣&小千谷縮フェア」を開催



この度、大丸藤井セントラルでは、「夏の久留米絣&小千谷縮フェア」を開催することが決定しました。200年以上の歴史を持つ久留米絣は国の重要無形文化財に指定された綿織物で、30もの複雑な工程を経て作り出されています。夏は涼しく冬は暖かい、優しい手触りと着心地の良さで、老若男女を問わず、多くの人々に愛されています。ポーチや小銭入れ、巾着などの雑貨のほか、カットソーやワンピース、履きやすく動きやすいもんぱんなどの衣類も豊富に取り揃えます。

小千谷縮はしぼのある独特の風合いで高い評価を得、昭和30年(西暦1955年)、国の重要無形文化財に指定されています。小千谷縮の材料は苧麻(ちょま)という上質の麻です。これを細かく砕いてつなぎ合わせ、一本の長い糸を作ります。準備された経糸に、模様付けされた緯糸一本一本柄を合わせながら丹念に織って作られています

コロナ禍において、在宅ワークなど自宅で過ごす時間が増えた今、良質で快適なリラックスウェアとしてもおすすめの商品です。

年に一度のイベントですので、この機会にご高覧いただけますと幸いです。

日時と場所は下記の通りです。

日時：2021年7月13日(火)～7月28日(水) 10～19時まで

場所：大丸藤井セントラル 1階特設会場